

東京国際空港（羽田空港）D滑走路建設工事 ～ 年末年始も休みなし～

記者発表資料

東京国際空港（羽田空港）の4本目の滑走路となる『D滑走路建設工事』では、2010年秋の供用開始に向けて、365日昼夜連続施工により急ピッチで施工を進めており、この年末年始も休まず工事を進めます。

年末年始(12月25日～1月7日)は、棧橋部でジャケット5基の据付を予定しており、埋立部においては、管中混合固化処理工（ ）や床掘工など外部からの資材に頼らない工事をメインに実施します。

気温が下がり降雪も予想される季節ではありますが、事故などを起こさないよう細心の注意を払いながら、より一層の安全施工に努めてまいります。

管中混合固化処理工...海底からの浚渫土(原泥)に、空気圧送管内で固化材(セメント)を添加、混練しながら供給することで、軽量で強度が大きい(約300 KN/m²)埋立材として活用する工法。本工事では床掘工や第一航路移設のための浚渫で発生した土を利用。

なお、現在、棧橋部では全198基中91基のジャケット及び3.6万m²の床版(床版全体:約50万m²)の据え付けが完了しており、埋立部では今年10月に概成した外周護岸内部において管中混合固化処理工を3船団体制により本格的に実施しています。(12月11日時点)

D滑走路建設工事を間近でご覧頂けるD滑走路展望台は、年末は12月26日まで、年始は1月8日より開館しておりますので、ぜひご見学下さい。(詳細はホームページにてご確認下さい。)

平成20年12月22日(月)

国土交通省関東地方整備局 東京空港整備事務所

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会
都庁記者クラブ 千葉県政記者クラブ 東京航空記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所
D滑走路プロジェクト推進室 赤嶋・竹内・梶原
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス 5階
電話 03-5756-6573
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

D滑走路は年末年始も休まず施工！

12/25 ~ 1/7 の主な施工内容

埋立部...管中混合固化処理工、床掘工 他

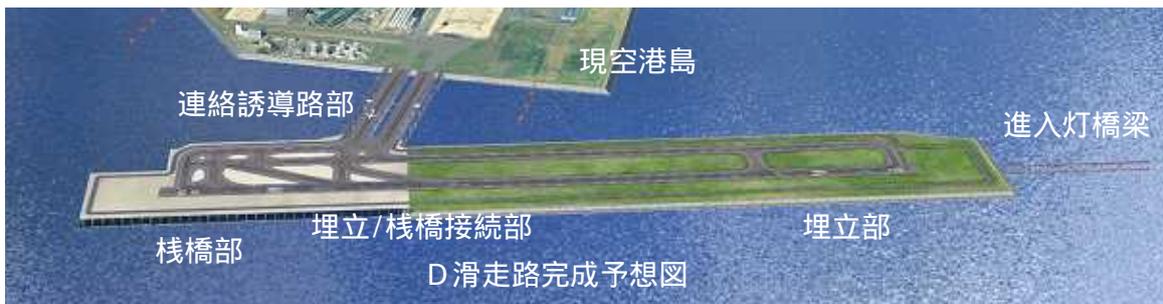
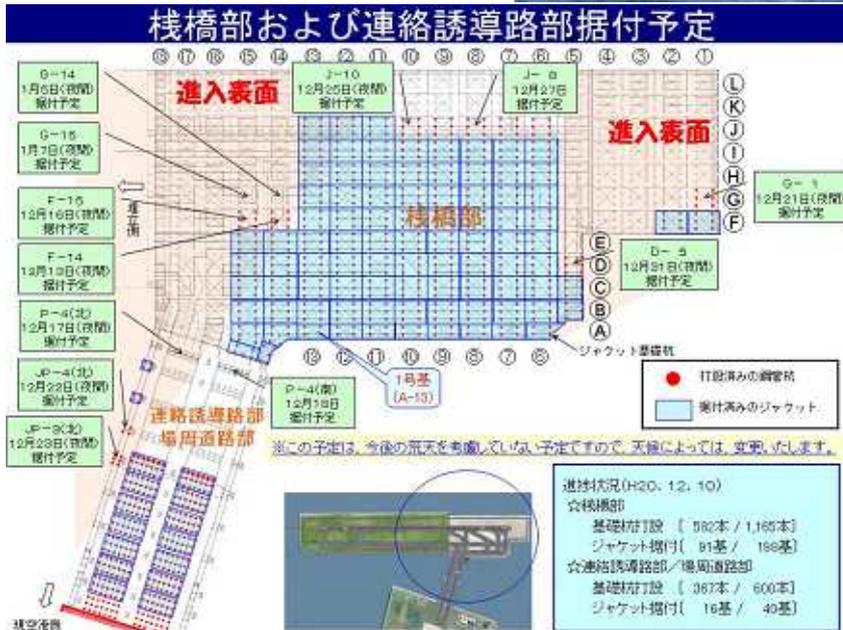
接続部...被覆石均し、上部躯体工 他

栈橋部...ジャケット据付、上部工 他

連絡誘導路部...P C 上部工、護岸上部工 他



管中固化処理工（埋立部）



(上) D滑走路完成予想図。(資料;東京国際空港D滑走路外工事JV)

(下) 上空から見たD滑走路建設現場。(2008年11月30日撮影)

D滑走路島の完成形に近い土台が見えてきたことがわかります。